

学科 学年	C2	科目 分類	化学III Chemistry III	講義/実験 必修	H23 前期 1単位	学習教育 目標 2	担当	小林 美学 KOBAYASHI Migaku
概要	物質を処理し、化学現象を探究することによって、これらに関する基本的な事実、概念などを論理的、系統的に理解させ、化学の見方、考え方をかん養し、広く自然の諸現象を科学的に理解させるようにする。化学I I では、単体や化合物の性質、気体の扱いに関する学習に重点を置き、化学IIIへ引き継ぐ。実験を通じ、これらの事項の理解を助ける。							
科目目標 (到達目標)	元素とその化合物、有機化合物について、基本的な知識を身につけ、活用できる。気体の振るまい、溶解について理解し、計算できる。							
教科書 器材等	化学I, 化学II 検定教科書 数研出版, リードα化学I+II 数研出版, トライアルノート化学II 数研出版, 実験を安全に行うために 化学同人							
評価の基準と 方法	定期試験(確認試験を含む)を80%、小テストを20%で評価する。ただし課題の未提出は2回目から減点する。							
関連科目	習得前提科目として「化学I」、科学的な物の見方を涵養する科目として「物理I」および「生物」、継続科目として「化学III」							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		ガイダンス, 溶液 溶解のしくみと溶解度						
第2回		溶液 希薄溶液の性質						
第3回		化学反応の速さと化学反応のしくみ 反応条件と化学反応の速さ						
第4回		化学反応の速さと化学反応のしくみ 化学反応の進み方						
第5回		化学平衡 可逆反応と化学平衡						
第6回		化学平衡 平衡状態の変化						
第7回		◆ 実験 化学平衡の移動						
第8回	×	前期中間試験						
第9回		化学平衡 電解質水溶液の化学平衡						
第10回		化学平衡 電解質水溶液の化学平衡						
第11回		物質の三態 拡散と粒子の熱運動						
第12回		物質の三態 三態の変化						
第13回		物質の三態 物質の融点・沸点などの性質						
第14回		溶液 コロイド溶液						
第15回		粒子の結合 化学結合						
第16回	×	◆ 実験 コロイド溶液						
第17回		結合エネルギーと反応熱, 遷移元素とその化合物						
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
第31回								
第32回								
オフィス アワー	月曜日 16:00-17:00							
授業アンケート への対応	・ 基礎的事項の定着度を図るため、定期試験の一部に、以前の試験範囲の一部を含める。 ・ ワークブック(トライアルノート)を購入し、活用させる。							
備考								
更新履歴	20110329 新規							

